

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年1月28日

上場会社名 株式会社コロプラ 上場取引所 東
 コード番号 3668 URL http://colopl.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 功淳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 土屋 雅彦 TEL 03(6721)7770
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の業績 (平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	16,445	48.5	7,154	46.4	7,237	48.1	4,295	55.1
26年9月期第1四半期	11,073	301.9	4,887	465.1	4,887	457.7	2,769	455.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	34.72	32.65
26年9月期第1四半期	23.38	21.86

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	43,725	33,379	76.3
26年9月期	48,012	30,284	63.1

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 33,378百万円 26年9月期 30,283百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期 (予想)	—	0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の業績予想 (平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	30.7	30,000	27.1	30,000	27.4	17,500	34.4	141.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年9月期1Q	124,016,000株	26年9月期	123,570,500株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	190株	26年9月期	190株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年9月期1Q	123,720,310株	26年9月期1Q	118,464,375株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府及び日銀による各種経済・金融政策の推進によって円安・株高傾向が続き、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、消費税8%への増税後、個人消費の低迷や物価上昇懸念等から、消費税10%への増税が先送りされるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような中で、スマートフォンの契約数は順調に推移しており、当社が属するスマートフォンゲームアプリ市場は引き続き成長を続けております。当社におきましては、市場拡大を背景とした既存タイトルの拡大と新規タイトルの開発に注力してまいりました。

売上の多くを占めるオンライン型ゲームアプリでは、テレビCMの放映を背景に幅広い年齢層からの支持を受け、前々事業年度に提供を開始いたしました「クイズRPG 魔法使いと黒猫のウィズ」「軍勢RPG 蒼の三国志」や前事業年度に提供を開始いたしました「スリングショットブレイブズ」「ほしの島のにゃんこ」「白猫プロジェクト」といった既存タイトルが売上の拡大に寄与いたしました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は16,445,774千円（前年同四半期比48.5%増）、営業利益は7,154,852千円（同46.4%増）、経常利益は7,237,822千円（同48.1%増）、四半期純利益は4,295,772千円（同55.1%増）となりました。

なお、当社はモバイルサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は40,729,302千円となり、前事業年度末に比べ4,617,189千円減少いたしました。これは主に、法人税等及び配当金の支払等に伴い現金及び預金が減少したことによるものであります。

また、固定資産は2,995,945千円となり、前事業年度末に比べ329,862千円増加いたしました。これは主に、資産除去債務を追加計上したことによる有形固定資産の増加、出資に伴う投資その他の資産の増加によるものであります。

以上の結果、総資産は43,725,248千円となり、前事業年度末に比べ4,287,326千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は9,998,390千円となり、前事業年度末に比べ7,499,871千円減少いたしました。これは主に、法人税等の支払に伴い未払法人税等が減少したことによるものであります。

また、固定負債は347,117千円となり、前事業年度末に比べ117,328千円増加いたしました。これは原状回復義務の最新の見積もり情報を入手したことに伴い資産除去債務を追加計上したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は10,345,508千円となり、前事業年度末に比べ7,382,542千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は33,379,740千円となり、前事業年度末に比べ3,095,215千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成26年11月12日公表の「平成26年9月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載の予想を変更しておりません。

今後、当社業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,584,220	30,250,645
売掛金	8,639,115	9,214,893
たな卸資産	3,949	3,845
その他	1,120,450	1,260,765
貸倒引当金	△1,243	△847
流動資産合計	45,346,492	40,729,302
固定資産		
有形固定資産	553,864	783,503
無形固定資産	33,258	35,705
投資その他の資産	2,078,959	2,176,736
固定資産合計	2,666,082	2,995,945
資産合計	48,012,575	43,725,248
負債の部		
流動負債		
未払金	4,702,115	4,593,451
未払法人税等	9,907,561	2,981,023
賞与引当金	—	81,181
その他	2,888,585	2,342,734
流動負債合計	17,498,262	9,998,390
固定負債		
資産除去債務	229,788	347,117
固定負債合計	229,788	347,117
負債合計	17,728,050	10,345,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,274,196	6,291,764
資本剰余金	6,270,997	6,288,565
利益剰余金	17,738,877	20,798,947
自己株式	△521	△521
株主資本合計	30,283,551	33,378,756
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	38	50
評価・換算差額等合計	38	50
新株予約権	935	933
純資産合計	30,284,524	33,379,740
負債純資産合計	48,012,575	43,725,248

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	11,073,594	16,445,774
売上原価	4,744,640	6,809,098
売上総利益	6,328,954	9,636,675
販売費及び一般管理費	1,441,768	2,481,823
営業利益	4,887,185	7,154,852
営業外収益		
受取利息	266	3,186
為替差益	—	79,537
雑収入	189	246
営業外収益合計	456	82,970
営業外費用		
為替差損	5	—
営業外費用合計	5	—
経常利益	4,887,636	7,237,822
税引前四半期純利益	4,887,636	7,237,822
法人税等	2,118,340	2,942,050
四半期純利益	2,769,296	4,295,772

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、モバイルサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

自己株式の取得

当社は、平成27年1月28日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上および経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を図るため、自己株式の取得を実施いたします。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 250万株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.01%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 50億円(上限) |
| (4) 取得する期間 | 平成27年2月2日～平成27年4月30日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |